

競 技 注 意 事 項

- 1、本大会は、2023年度日本陸上競技連盟規則及び本大会取り決め事項によって行う。
- 2、招集は、競技場事務所横の東側倉庫前にて選手本人による記入方式で行う。

招集時間

	招 集 開 始	招 集 終 了
ト ラ ッ ク	競技開始30分前	競技開始15分前
フ ィ ー ル ド	競技開始50分前	競技開始30分前

- 招集時間に遅れたものは、棄権とみなし出場を認めない。
 - ウォーミングアップは、サブトラック、または B&G海洋センター横の広場を利用する。
 - 競技に支障がない範囲でバックストレートを利用することができる。
 - 使用するシューズの靴底の厚さは規定どおりとする。その判断がつかない場合は、招集時に競技者係に申し出るとともに、靴底の計測を受けること。
- 3、トラック種目は、スタート10分前までに競技開始場所に集合し、出発係の指示を受けること。
 - 4、リレーのオーダー用紙は、競技開始 1 時間前までに競技者係所に提出すること。
 - 5、アスリートビブスは、定められた大きさのものを使用し、胸・背部に確実に取り付けること。ただし、走高跳、走幅跳は、そのいずれか1枚でもよい。
 - 6、スパイクのピンの本数は11本以内で、長さは7mm(走高跳は11mm)を超えてはならない。
 - 7、800mの種目については、小学生はオープンレーン、中学生以上はセパレートレーンで行う。
 - 8、フィールド種目の練習は、競技開始30分前から競技場所で行う。
 - 9、中学生走高跳のバーの上げ方は、次のとおりとする。
 - 【男 子】 1.10－1.15－1.20－1.25－1.30－1.35－1.40－以後3cm毎
 - 【女 子】 1.00－1.05－1.10－1.15－1.20－1.25－1.30－以後3cm毎※ 審判長の判断により、変更することが出来る。
 - 10、小学生コンバインド種目においては、小学生コンバインド種目得点表により得点換算を行う。
 - 80mH：ハードルの高さ70cm、ハードル間7m、ハードルの台数9台
スタートから第1ハードルまでの距離13m、最終ハードルからフィニッシュまで11m
 - 走高跳：跳び方は「はさみ跳び」とし、マットの着地は足裏からとする。
走高跳のバーの上げ方は、次のとおり
1.00－1.05－1.10－1.15－1.20－1.25－1.30－以後3cm毎
※ 審判長の判断により、変更することが出来る。
 - ジャベリックボール投げ：助走距離は15m以内。ボール本体をもってオーバーハンドスローで投げる
 - フィールド種目の試技数は次の通りとする。
 - ・走幅跳、ジャベリックボール投げ：2回
 - ・走高跳：2回続けて失敗した時点で終了
 - 11、競技中の事故に関しては応急処置のみ主催者が行うが、以降は各自、各団体にて行うこと。
 - 12、豊前市苅田町陸上競技協会HPに掲載している各注意事項を確認のうえ、参加すること。